

英語を楽しく

No. 137
23, November

☆ なかなか使えないけどちょっと知っておきたい英語表現
〈英語と日本語とでは表現範囲が違う〉

日本語	{歩くしかたもいろいろ}	
歩く	のんびり歩く・バタバタと歩く	歩き方が違っても副詞 や形容詞をつけてぴったりの表現
英語	{walkのしかたもいろいろ}	
walk	stroll・stampede	歩き方の違いにより単語が違う

動詞	日本語では	英語では	verb
歩く	ぶらぶら歩く	stroll	walk
	バタバタと歩く	stampede	
読む	飛ばし読み	skin through	read
	ざっと読む	look over	

stroll → stroll er
ベビーカー
ベビーカーは和製英語
(ぶらつく人・散策者)

日本語では、することが違っても動詞に副詞や形容詞をつけて表現できる。
英語では、することが違えば単語を変えなければ表現できない。

- ①が日本人がしがちな表現 ②が英語を母国語とする人の表現
- ・彼はガツガツたべました。
 - ① He ate his food very fast.
 - ② He gobbled up his food.
 - ・彼女は一口でケーキを食べました。
 - ① She ate her cake in one big bite.
 - ② She swallowed down her cake.
 - ・私は美食家です。
 - ① I like to eat and drink good food and drinks.
 - ② I m a gourmet.

②の方の表現方法がいいわけですが、日本だけで英語の学習をしている人にとっては無理な表現。知っておくには超したことはないでしょうが、①の表現でも気持ちは伝わります。
②の方法で I'm a gourmet. は使ってますね。



日本語 と **英語**

一つの言葉に副詞や形容詞をつけて 様々な表現ができるのは、日本語の優れた特徴。
日本人は、ひらがなで自分の思いを書けますが、英語を母国語とする人は、自分の思いを表現するために正しく英単語が書けなければなりません。これは大変なこと・でも最も日本人だって漢字を覚えなければならないのですが、漢字が書けないときは ひらがなで書くこともできるし、そう思うと日本語ってすばらしい言葉。

Yoshi